



福岡県 大川市

おおかわし

百年先の愛着を創る「大川家具」 家具のまちから経済拠点へ

筑 後川が市の西部を流れ、福岡県南西部に位置する大川市は、日本一の家具産地として知られる。潮の干満を利用した筑後川水運により大きな港町として繁栄したまちには多くの船大工が集住。室町時代から続く約480年の歴史のもと、熟練の職人により高い指物技術が伝承されてきた。現在、木工製造業を営む会社は約200社。年間の家具出荷額約300億超の実績を支える事業者や職人が、伝統を継承しながらも、今の時代が求める新しい仕様や

デザインの製品を提案。グッドデザイン賞をはじめさまざまな賞を受賞し「大川家具」ブランドは国内外から高い評価を獲得している。市役所には全国唯一のインテリア



卓越した技を受け継ぐ大川の家具職人

まおう、「福岡有明のり」や弘法大師ゆかりの珍魚「エツ」、天然うなぎなど農水産物も人気だ。大川市では現在、道の駅と川の駅の機能を併せ持った「大川の駅」構想を推進。市のインテリア産業のみならず環有明海地域のものづくりにフォーカスした産業・観光の拠点整備に取り組み、大川の駅を核とした環有明海経済圏域の構築を目指

している。大きなプロジェクトと同時に細やかな子育て支援策も実施。2021年に開設した子育て支援総合施設「モツカランド」は妊娠前から子育て期までワンストップで利用できるサービスが好評。就学前の子どもが遊べる「モツカルーム」や誰もがくつろげる「モツカフェ」も併設し、市民の憩いの場となっている。百年先も愛用できる家具を理想とする「大川家具」。その視点が、市民に愛される大川市のまちづくりに

課があり「大川家具職人塾」開講や卓越した技術者を顕彰する「大川の匠」制度を導入。また、「大川家具ふるさと納税店」という家具専門サイトも設置。ふるさと納税の寄附金は次世代育成にも活用されている。ほかに返礼品として、肥沃な土壌で収穫されるお米やブランドイチゴ「あ



福岡県 大川市

ふるさと納税 主な活用内容

- 学力の向上に資する事業
- 産業復興に資する事業
- 高齢者支援事業
- 子育て支援事業
- 移住・定住促進事業など

「JTBふるぽ・大川市ふるさと納税コールセンター」

Tel.050-3629-0975

大川市ふるさと納税特設サイト

検索

大川市ふるさと納税特設サイト

ふるさとチョイス

楽天

返礼品

寄附金額/595,000円

ソファベッド

エスタートプレミアム(幅200cm)

仕事も映画鑑賞も昼寝も、1台で楽しめると人気。座面をスライドするだけで簡単にソファやベッドにチェンジ。好みのスタイルで思いのまま過ごすことができる。マットレスには特許製品「ライトウェーブ」を採用し群を抜く耐久性と軽さ、通気性・保温性の高さを実現。水洗い可。

返礼品

寄附金額/28,500円～

楽農ファームたけした

完熟あまおう(3Lサイズ900g入り)

直径約4.2cmのゴルフボールより大きく卵とほぼ同じ3Lサイズ。「楽農ファームたけした」の完熟あまおうは、食べ応え抜群の大きさとみずみずしくジューシーな甘さが特長。果実重量30g以上×30玉入りもしくは、果実重量25g以上×36玉入り、どちらかで届けられる。